

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年10月20日

【評価実施概要】

事業所番号	3870104548		
法人名	吉野有限会社		
事業所名	グループホームよしの		
所在地	松山市平田町 1 9 - 2	(電話)	089-979-2180
管理者	吉野 毅		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目 1 - 3 チフネビル501		
訪問調査日	平成20年8月23日	評価確定日	平成20年10月20日

【情報提供票より】

(平成20年8月10日事業所記入)

(1) 組織概要			
開設年月日	平成16年12月16日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	14 人	常勤	4人, 非常勤 10人, 常勤換算 9.1人
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200 円		
(3) 利用者の概要 (平成20年8月10日現在)			
利用者人数	9 名	男性 2 名	女性 7 名
要介護1	1 名	要介護2	0 名
要介護3	2 名	要介護4	4 名
要介護5	2 名	要支援2	0 名
年齢	平均 88 歳	最低 79 歳	最高 96 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 (あり)・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 (あり)・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

職員は、時に利用者の感謝の言葉や笑顔に励まされたり、洗濯物のたたみ方や料理等、利用者がこれまでに培われた知恵や技を学ぶこともある。併設の小規模多機能型居宅介護事業所の利用者と一緒に過ごされることも多い。
食事の下ごしらえや盛り付け、読書、歌唱等、一人ひとりの力を活かした支援に努めておられる。テレビのスポーツや歌番組をご自身で録画して、観賞される方もおられる。ボランティアの方が定期的に来訪し、披露してくれるフラダンスや琴の演奏会を楽しみにされている。
日常的に散歩や買い物に出かけておられる。うなぎやかき氷を食べに外出されたり、道の駅や温泉に出かけることもある。春には、事業所の庭の桜の下で、お花見を楽しまれた。

【質向上への取組状況】

前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)

・事業所では、併設の小規模多機能型居宅介護事業所の利用者とかかわることで、ホームの利用者の活動意欲が高まることを願い、取り組みをすすめておられる。

今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)

・自己評価は、担当の職員が他の職員の意見をまとめ、管理者が作成された。職員は、「日ごろ見過ごされがちな点に気付き、日々の介護を振り返る機会となった」と話しておられた。

運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)

・現在、会議は、グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所との合同で開催されている。事業所の問題点等について報告し、話し合われている。地域の方やご家族の参加や意見等は少な目である。

家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)

・ご家族の来訪時に、利用者の日頃の様子をお伝えしている。又、ホームページを開設し、事業所の取り組みや行、事の際の利用者の写真等を載せておられる。

日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)

・地域の保育園のお遊戯会等に招待していただき、利用者は園児と一緒に過ごす時間を楽しみにされている。老人会から敬老会の案内をいただいた。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!

ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!

ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居（ユニット）ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。
 - 各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。
 - 「取組みの事実」は必ず記入すること。
- (注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

- 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者（経営者と同義）。
- 職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。
- チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

グループホームよしの

(ユニット名)

記入者(管理者)

氏名

吉野 毅

評価完了日

平成20年8月11日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
．理念に基づく運営					
1．理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			ホームでは事業所独自の理念を設定している		
			(外部評価)		
			「てづくりなふれあい」を理念に掲げ、利用者との「ふれあい」、地域との「ふれあい」を大切にしながら取り組まれている。		さらに、貴事業所が地域密着型サービス事業所として、地域の中でどのようなことを目指していくか、ということについて話し合わせてみてほしい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者はホームの理念について日々のケア等を通して職員に伝えている		
			(外部評価)		
			居間に、事業所の理念を掲示されている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者は、地区の公民館などでの講演の際、ホームの役割などについて地域住民に説明している ホームページを開設し各種の情報を提供している		
					公民館などでの講演の際、話す機会を作りたい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 隣接した医療機関の患者さんや職員などと挨拶を交わしたりする機会が多い。また散歩時にも近所の方と会う機会があり笑顔で挨拶ができています。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域の保育園の行事に参加させて頂き子供たちとの交流を図っている		地域での行事等の情報を収集し交流の機会を増やしたい
			(外部評価) 地域の保育園のお遊戯会等に招待していただき、利用者は園児と一緒に過ごす時間を楽しみにされている。老人会から敬老会の案内をいただいた。		運営者は、今後、事業所で催されているボランティアの方による日舞の会や琴の演奏会等に、地域の高齢者の方をお招きしたいと話しておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 管理者は地域住民からの依頼に応じ、介護予防などに関する講師として協力している		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 職員間でも具体的な取り組みが出来るよう話し合いを行っている		
			(外部評価) 自己評価は、担当の職員が他の職員の意見をまとめ、管理者が作成された。職員は、「日ごろ見過ごされがちな点に気付き、日々の介護を振り返る機会となった」と話しておられた。事業所では、併設の小規模多機能型居宅介護事業所の利用者とかかわることで、グループホームの利用者の活動意欲が高まることを願い、取り組みをすすめておられる。		さらに、サービス評価の仕組みを、貴事業所のさらなる質の向上につなげていけるような取り組みが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、 評価への取り組み状況等について報告や話し合い を行い、そこでの意見をサービス向上に活かして いる	(自己評価)		
			家族の代表や地区の民生委員を交えた運営推進会議をホームに おけるサービス向上のために活かせるよう運営している最中 である		
			(外部評価)		
			現在、会議は、グループホームと小規模多機能型居宅介護事業 所との合同で開催されている。事業所の問題点等について報告 し、話し合われている。地域の方やご家族の参加や意見等は少 な目である。		さらに、いろいろな立場の方からの意見を引き出せるよう、会 議の進め方についても、工夫を重ねていかれてほしい。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外に も行き来する機会をつくり、市町村とともにサー ビスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者は愛媛県や松山市からの依頼に応じ、指導講師としてで きる限り協力している		
			(外部評価)		
			運営推進会議には、常に2名の市の担当者の方の出席がある。 市の担当者から、利用者からの預かり金の出納帳の記載方法等 について、アドバイスをいただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年 後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性 を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用 できるよう支援している	(自己評価)		
			必要性の高い利用者に対し、利用者と家族と行政との間に立 ち、その活用について積極的に助言した		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法につ いて学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で 虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防 止に努めている	(自己評価)		
			管理者はホーム内で虐待が発生しないよう職員への意識徹底に 努めている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約前に、利用者や家族からの質問について面接形式で返答している		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 市役所、国保連合会の連絡先を記載したものを書面で渡しており、その苦情の活用のためファイルにまとめている		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 御家族がホームに来られた際に健康状態等について報告を行っている 特別な変化があった場合などは送迎時に説明したり電話連絡をしている 金銭管理は発行レシートをお返ししている		
			(外部評価) ご家族の来訪時に、利用者の日頃の様子をお伝えしている。又、ホームページを開設し、事業所の取り組みや、行事の際の利用者の写真等を載せておられる。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 市役所、国保連合会の窓口に加え、ホーム長が窓口となり苦情を運営に反映している 行政からの間接的な連絡にも面談し対応している		職員が苦情を聞いた際にはホーム長に報告している
			(外部評価) ご家族の来訪時等に、意見や要望を出していただけるよう働きかけておられる。		さらに、ご家族との関係性を深めていけるような取り組みが期待される。ご家族が事業所の取り組みにかかわるような機会作りや、ご家族同士の交流の場作り等もすすめてみてはどうか。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			介護の現場の中で、ホーム長が意見や提案を聞き問題点には答えるようにしている		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			必要な時間帯に職員を確保するための勤務体制づくりに努めている		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			馴染みの関係が壊れることのないように離職を最小限に抑える努力をしている		
			(外部評価)		
			新しい職員は、ユニットリーダーに付いて学んでおられる。離職の際、利用者にお別れの言葉をかける職員もおられる。又、離職された職員にハガキを出す利用者もある。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			介護の捉え方が偏っている職員に対して必要と考えられる研修を受講できるよう調整を行った		
			(外部評価)		
			ミーティング時に、日常の介護の問題点を話し合ったり、時には隣設の協力病院の看護師や医師から、服薬や疥癬について指導を受けておられる。職員が外部研修を受ける機会は少な目である。		職員が外部研修を受けることが出来るような機会を、増やしていかれてほしい。又、職員の知識等の向上を目指して、さらなる内部研修の充実も期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流 する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、 相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上 させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			同業の運営者に依頼し、他の施設での職員研修の受け入れを依頼した		
			(外部評価)		
			職員は、他のグループホーム事業所に実習に行かれたこともある。		運営者は、今後さらに、他の事業所との交流を図り、ネットワーク作りをしていきたいと考えておられた。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減する ための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者自ら提案し職場のストレスを軽減する為に食事会等を実施し全職員で楽しい時間を過ごすことが出来た		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤 務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるよ うに努めている	(自己評価)		
			職員相互間で注意しあえる雰囲気づくりに努めており、現場内での管理者からの説明も行われる		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っているこ と、不安なこと、求めていること等を本人自身か らよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をして いる	(自己評価)		
			緊急な利用開始の場合にできないことが多いが、本人の要望を反映できるように努めている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 緊急な利用開始の場合にできないことが多いが、家族の要望を反映できるように努めている		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談を進めた結果、他の介護サービス利用を勧め、居宅介護支援事業書への橋渡しをしたことがある		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 緊急な利用開始の場合にできないことが多いが、要望があれば利用開始前に遊びに来て頂ける機会を設けている		利用開始前に訪問し利用者のおやつと一緒に過ごした関係者の方も安心され入居するに至った
			(外部評価) ご本人やご家族が事業所に見学に来られたり、管理者が入居者のご自宅や入院先に伺い、ゆっくりお話を聞かれることもある。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 一人ひとりのその日の状況に応じて家事等を共に行い支え合えるような状況を築いている		
			(外部評価) 職員は、時に利用者の感謝の言葉や笑顔に励まされたり、洗濯物のたたみ方や料理等、利用者がこれまでに培われた知恵や技を学ぶこともある。併設の小規模多機能型居宅介護事業所の利用者と一緒に過ごされることも多い。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ご家族も介護資源の一つととらえ、通院介助等をお願いすることで、疎遠になりがちな家族関係の再構築に尽力した		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 職員が仲介役となり、利用者同士の関係性の構築の手助けをしている		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 馴染みの場所にドライブすることで利用者から喜ばれることがある		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 気の合う方同士が交流し易いよう座席等配慮している		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 終了後の利用者の方の安否について協力医療機医師に確認し、機会があれば利用できる旨を伝えてもらっている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			アセスメントを実施し把握に努めているまた日常会話からも思いや希望を伺うこともある		
			(外部評価)		
			職員は、日頃から利用者一人ひとりの話を聞き取り、得た情報を暮らしの場面ごとに記録されている。アセスメントシートを工夫して、利用者の思いや意向の把握に努めておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			アセスメントを実施しその人そのひとの暮らしの歴史、暮らし方等の把握に努めている		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			日々の生活で感じた変化を職員間で情報交換し状態の変化の把握に努めている		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			御家族の訪問の際ケアへの方向性を伺い計画に反映しているまた各職員の意見や気づいた点を収集し介護計画に反映している		
			(外部評価)		
			ご本人やご家族の意向、職員の気づきや医師の意見等も採り入れ、介護計画を作成されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			3ヶ月の期間で見直すとともに、職員からの情報を収集している 変化が生じた際には必要に応じ、新たな計画をつくっている		
			(外部評価)		
			3ヶ月ごとの見直しと、状態変化に応じて、随時見直すようにされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			管理者の指示のもと、各種記録物の作成、介護計画の立案を配慮した内容にしている		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			利用者家族の急用時に唐突な依頼にもスムーズに対応し感謝された事が有る		
			(外部評価)		
			利用者の急な状態変化時に、隣設の協力病院と速やかに連携できるよう支援されている。遠来のご家族が利用者の居室に泊まれることもある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 会議の開催、行事、各種訓練などの際、地域の様々な方の力を借りて実施しているのが現状である		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 管理者は、利用者家族の要望を受け、他の事業所のケアマネと共に、他の介護サービスを受けれるよう、実現達成に向けて協力した		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 管理者は、利用者の抱える問題点、ホーム周辺の不審車情報などについて地域包括支援センターに相談し、解決法について話し合った		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 管理者と協力医療機医師とで、かかりつけ医に対して適切な医療が受けられるよう連絡調整した (外部評価) 隣設の協力病院受診時は、病院の看護師の方が迎えに来てくれるようになっている。かかりつけ医受診時には、ご家族が同行し、診察結果等について、かかりつけ医から協力病院の医師に報告があり、事業所に伝えてくれるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 積極的に受診を働きかけたりはしていない		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) ホームと協力医療機関間に内線電話を引き気軽に相談できるような環境を整えている		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 在宅から救急車で運ばれた利用者に対し、管理者と協力機関医師が搬送病院に働きかけ、早期退院を現実のものとした		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 早い段階からの話し合いはなされていない		ターミナルを意識したホーム側からの働きかけが必要なケースには考えなければいけないことを認識している
			(外部評価) 入居時に、看取りの指針を提示されている。利用者の状態変化時には、必要に応じてご家族や医師も交えて話し合われている。		重度化した場合や終末期のあり方について、ご本人やご家族に説明する機会づくり等も期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 現在～今後の状況に必要と思われる車椅子を検討し御家族と相談し購入しより良いケアが行えるようになった		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 別の居所の担当者に対し、面談の機会を設け説明や相談に応じ、住み替えによるダメージを最小限にできるように協力した		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	(自己評価)		
			<p>管理者は、尊厳有るひとりの人間として利用者に接するよう、常日ごろから職員に対し注意喚起している</p>		
			(外部評価)		
			<p>職員は、利用者へのけがをさせないことに気を付けておられる。調査訪問時、時に職員が利用者に対して「～してあげる」というような言葉かけが聞こえてきた。</p>		<p>さらに、利用者の名前の呼び方等についても、ご本人やご家族の思い等を聞いてみてはどうだろうか。</p>
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	(自己評価)		
			<p>日々のコミュニケーションを大事にしている 必要な物がある場合には一緒に買いに行き自分で選べるような支援をしている</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	(自己評価)		
			<p>今日は体調が悪いから少し休みたいという方にはいつもより長く休んで頂けるよう支援している</p>		
			(外部評価)		
			<p>昼食後、テーブルで会話を楽しまれたり、居室でオリンピックをテレビ観戦される等、利用者は思い思いに過ごされていた。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 化粧品が欲しいという方と一緒に買い物に行き希望の商品を購入して頂いた。安く理容を受けてもらうため、2ヶ月に1回程度訪問理容の業者をお願いし散髪してもらっており、望む店には行けていない		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事の準備は、持っている力を発揮できる一つの機会であるにとらえ、できる事は協力してもらうことで生活に張りを持ってもらえるように努めている (外部評価) 車いすを利用されている方等の食事時の姿勢等に、気になるところもあった。又、調査訪問時、8月生まれの方の誕生会を行っておられ、職員が電子ピアノを生演奏され、それを聞きながらケーキを食べておられた。		さらに、食事時の職員のかかわり方等について、おいしい食事をさらに楽しむための配慮や工夫はないか、話し合われてみてほしい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 家族から預かった嗜好品などをホーム側で管理し、毎日少しずつ提供するようになっている。時には好みの飲み物を個々に提供している		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 入居時はおむつを使用していたが職員の声かけとトイレ誘導を行うことでリハパンに変更しトイレでの排泄が習慣になってきている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	外来受診時と重なるときには曜日を変更しゆっくり気兼ねなく入浴できるようにしている		
			(外部評価)		
			利用者一人ひとりの希望に合わせて、湯の温度調整をされている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			馴染みの枕や布団を使用し安眠できるようにしている 状況、希望に応じて冷暖房をつけている		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			お話が好きな方には積極的に話しかけ他者とも楽しく過ごせるよう支援している		
			(外部評価)		
			食事の下ごしらえや盛り付け、読書、歌唱等、一人ひとりの力を活かした支援に努めておられる。テレビのスポーツや歌番組をご自身で録画して、観賞される方もおられる。ボランティアの方が定期的に来訪し、披露してくれるフラダンスや琴の演奏会を楽しみにされている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			御家族相談の上、ホームで現金を預かっている方でもレジの支払いの際など一緒に支払えるよう援助している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			一人ひとりの希望があった時は時間を見計らい応じているそれに合わせ他者も一緒に戸外に出るきっかけになっている		
			(外部評価)		
			日常的に散歩や買い物に出かけておられる。うなぎやかき氷を食べに外出されたり、道の駅や温泉に出かけることもある。春には、事業所の庭の桜の下で、お花見を楽しまれた。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			死ぬ前に故郷に帰ってみたいという希望を持った利用者の家族に対し、管理者が働きかけ、故郷への帰省が実現化された事がある		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			管理者は、利用者からの要望に応じ、暑中見舞いのはがきの手配などを行い、返信などは声かけしながら手渡ししている		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			リビングの応接セットの場所などで利用者と面談されている家族の姿をよく見受けられる 居室には椅子やTVを置きくつろぎ易い場所になっている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 御家族から転倒の予防のため安全ベルトの着用の希望があり同意の上でベルトを着用することになった		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 不審者対策と利用者の家族からの要望が有りホーム玄関に電子錠を設けた。ただしそのことにより、かえってホーム内のビリピリした雰囲気が緩和されている		
			(外部評価) 現在は、玄関に電子ロックをかけておられる。ロック解錠の予定は未定とのことである。		ご家族から「安全の確保」という点から提案を受けて、施錠された経緯がある。ご家族とも話し合いを重ね、事業所の意義や目的等も含めて、話し合う機会にされてはどうか。
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 共有スペースで過ごされていない利用者に対し、巡回を行い利用者の安全に配慮している		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 危険と思われる物は代用品を提案している。家族に協力を依頼し、利用者本人に納得してもらいながら、時間をかけて少しずつ危険物を持って帰ってもらったことがある		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 所轄の消防署に相談し、緊急時の訓練指導をおこなってもらった		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 所轄の消防署に相談し、緊急時の訓練指導をおこなってもらった		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 管理者はホームのすぐ近くに生活している職員に対し、緊急時には駆けつけてもらえるよう働きかけている (外部評価) 年に2回、消防署の指導のもと、避難訓練を実施されている。消防署の方から初期消火の大切さを指摘いただいた。運営推進会議時、地域の方に協力を得られるようお願いされている。		さらに今後も、いざという時には、すべての利用者が安全に避難できるよう、いろいろな災害や場面を想定した訓練を重ねていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	(自己評価) 管理者は、親の認知症を正しく受け止めていない家族に対し、そのリスクについて説明し、正しく受け止めてもらえるための話し合いを実施した		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 異変を感じた際には隣接の医療機関に連絡し受診している 管理者は、職員のちょっとした気づきについて、日常的に確認しており、重要事項に対しての対処を速やかに行われるよう努力している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬の処方箋を確認している 管理者と協力医療機関関係者が連携しながら、適切な服薬が行えるよう援助している		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 繊維質の献立を多くしたり、協力医療機関とも連携をとりながら、適切な便秘予防を実践している		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 口腔状態が特に気になる方には毎食後口腔ケアを実施している 最低でも就寝前に口腔ケアの声かけをし行ってもらっている 独力でできない人には介助し実施している		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事を毎食記録している 食事が低下している方には御家族と相談し好みの物を再確認し食事が少しでも確保出来るよう支援している (外部評価)		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 家族の同意を得た利用者及び職員は毎年予防接種を行ってると手洗い、うがいなども励行している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>定期的に冷蔵庫内や台所まわりをチェックし、衛生管理に努めている</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>家族から頂いた花を玄関内に生けている 建物周囲にはガーデニングを楽しめる場所になっている 建物内には池があり近所の子供たちの憩いの場にもなっている</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>共有空間は清潔に保たれており、居心地の良い空間となっている 共有空間の壁面には季節毎の飾り付けをしている</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関先の日当たりの良い場所に、テーブルやベンチ、鉢植え等を置かれていた。居間の卓上にお花が飾られていた。中庭では朝顔を育てておられた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ソファで気のあった方同士がお話するのをよく見かける 皆と一緒にいたくないが、部屋で独りぼっちも嫌な状況下に有る利用者の方が、くつろげるような場所がある</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待し たい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			以前利用していた机、タンスを持参され見慣れた以前と変わらない光景で安心して過ごされている 御本人の馴染みの持ち込みを促し、その人らしい環境づくりに配慮している		
			(外部評価)		
			居室には、テレビやビデオデッキ、冷蔵庫や書棚等を持ち込まれ、日本人形や思い出の写真、ご自身で創作されたタイルモザイクを飾っておられる方もうかがえた。		居室内に置かれている、おむつやパットの収納について、配慮できることがないか話し合わせてみてほしい。
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			朝の清掃時に窓を開けて換気する事になっている 過度のエアコンにならないよう温度湿度計を確認し業務の中で職員が配慮している		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			安全に移動できるように配慮した造りとなっている 福祉用具についても、専門家に相談し自立支援の観点から適切に設定している		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			入居間もない方に居室が一目で分かるよう目印をつけ混乱を防いだ		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			外回りの草花を職員と一緒に手入れをしている		

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該 当 する 箇 所 を 印 で 囲 む こ と)	判 断 し た 具 体 的 根 拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の 2/3 くらい 3 利用者の 1/3 くらい 4 ほとんど掴んでいない	アセスメントの実施結果を確認しているまた日常の会話のなかから思いを掴めるよう努めている
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	①毎日ある 2 数日に 1 回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	おやつ後から夕食準備前の時間は比較的ゆとりのある時間をすごしている
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の 2/3 くらいが 3 利用者の 1/3 くらいが 4 ほとんどいない	一人ひとりのペース、希望に応じる事ができている
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の 2/3 くらいが 3 利用者の 1/3 くらいが 4 ほとんどいない	楽しみにされている事一つでも実施できるよう努めている
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の 2/3 くらいが 3 利用者の 1/3 くらいが 4 ほとんどいない	希望の所があれば数名で出かけている
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の 2/3 くらいが 3 利用者の 1/3 くらいが 4 ほとんどいない	不安な点は医師、家族に相談して対応している
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の 2/3 くらいが 3 利用者の 1/3 くらいが 4 ほとんどいない	必要に応じて柔軟な対応を行っている
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている	①ほぼ全ての家族と 2 家族の 2/3 くらいと 3 家族の 1/3 くらいと 4 ほとんどできていない	不安点、要望を伺った際には管理者に報告し対応している また医師も交え今後の対応についても話し合いを行った
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	ほぼ毎日来客はあり入居者の方も楽しみにされている

項目		取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) 1 大いに増えている ② 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	今後も地域住民や地元の方々から気軽に相談、依頼できる関係を築いていきたい
98	職員は、生き活きと働けている	(自己評価) ① ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	無理のない勤務態勢を組、楽しく働く事が出来るよう努めている
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	満足していたできるよう心がけているが小さなサインも見逃すことのないような心配りが出来るように努めたい
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ② 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	要望を取り入れ更に満足したサービスが行えるよう努めたい

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

仕事内容に対して小さな疑問、不安があれば聞き解決に繋げている。そのことにより自信を持って仕事に取り組む事ができているまた家庭的な雰囲気や大事にし暖かみのあるホーム、安らぎのあるホームになるよう今後も努力していきたい仕事内容に対して小さな疑問、不安があれば聞き解決に繋げている。そのことにより自信を持って仕事に取り組む事ができている